

USPTO、ソフトウェア関連発明の先行技術文献調査について意見募集

2014年1月7日
JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁（USPTO）は、1月6日付官報¹において、ソフトウェア関連発明の先行技術文献調査に関する意見募集を開始した。

この意見募集は、ソフトウェア関連発明について先行技術文献調査の質と効率の向上を目的とするもので、

1. どのようなデータベースやウェブサイト、サーチツールが有効か。
2. USPTO審査官が採るサーチ戦略に対する懸念に対する意見を求めている。

ソフトウェア関連特許に関しては、PAE²が権利範囲が広くかつ曖昧な特許や機能で表現された権利範囲の広い特許を用いて、特許権侵害訴訟を悪用しているとの批判がある³。

意見募集は2014年3月14日が締め切りとされている。

（了）

¹ [1月6日付官報](#)（PDF）

² Patent Assertion Entity。最近ではパテントトロールという語はあまり用いられない。

³ 例えば2013年6月5日付米国発特許ニュース：[オバマ政権、パテントトロール対策を打ち出す](#)（PDF）等を参照。